

令和6年度当初予算 概要

令和6年2月
交通局

1 令和6年度 予算規模

(単位:百万円)

	令和6年度 当初予算案(A)	令和5年度 当初予算(B)	増減 (A)－(B)
交通事業会計	2,207	2,135	72

2 主要施策

未来を創る経営改善、“一步先の価値観”の体現に向けた挑戦！

戦略テーマ 「稼げるまち」「彩りあるまち」「安らぐまち」の実現

◆増収対策

- (1) 乗合バス利用者の拡大 **稼**
・企業誘致を促進するための路線整備（学術研究都市）
- (2) 貸切・受託事業の営業強化 **稼** **彩** **安** 【8百万円】
・若松区の観光地化との連携（バスの運行） ラッピングバス等
- (イベントでの市営バス展示の様子)



若松みなとまつり



ポップカルチャーフェスティバル

◆筋肉質な経営体質への転換

- (1) 運行エリア（路線）の見直し **稼** **安** DX推進 【7百万円】
・効率的・効果的なダイヤ編成
・維持すべきエリアと維持困難なエリアの整理
- (2) 適正な運賃体系の検討 **稼**
- (3) シェイプアップに向けた取組み **安** 【71百万円】
・車両整備計画や施設整備計画等に基づく取組み



中古バスの購入・改修



- ・一步先の先進技術に関する調査研究（ダイヤ、EVバス等）

◆利用者サービス向上

SNS等による利用者との「つながり」強化 **稼** **彩** **安**

- ・広報計画に基づく広報活動 . . .

【3百万円】

SNSの活用など



「SNS 写真投稿」グランプリ（日本バス協会）

- ・利用者アンケート実施 →利用状況を踏まえた改善

◆運転者確保

(1) 新規運転者の確保 **安**

- ・運転者確保に向けた処遇改善 . . .
- ・若者や子どもへの関心を高める取組み

【87百万円】

(2) 運転者の効率的な勤務体系の構築 **安**

◆市営バスのあり方

市営バスのあり方と役割 **稼** **彩** **安**

- ・「市営バス事業のあり方・役割」検討会 . . .

【3百万円】

「第3次北九州市営バス事業経営計画」(R3~R7)

見直し

「市営バス事業のあり方・役割」について有識者等から意見聴取

能登半島地震の被災地支援



- ・本市における公共交通の将来像と実現策に関する検討への参画

【問い合わせ先（全体に関すること）】

交通局 総務経営課

河津（課長）、徳間（係長）

電話 093-771-8401